

ソフトバンク株式会社と県内初の連携協定を締結

地域の課題解決やまちの発展に向けて新たな取り組みを進めます

問い合わせ 政策創造課 ☎(740)1120



先端技術で市民サービスの向上をめざす

2月3日、市はソフトバンク(株)と連携協定を締結しました。同社と自治体の協定は国内で37例目で、県内では初めて。ICT(情報通信技術)を中心に、お互いのノウハウや人材を活用して市民サービスの向上をめざします。令和元年度、すでに同社とはタブレット端末を使用した市立中学校の部活動支援などで協働し、市民ニーズへの対応に取り組んでいます。内容は下記の通り。

今後、教育・子育て支援や防災・防犯対策に加え、次世代モバイルサービスの実現など、地域の課題解決やまちの発展に向けて、さらなる連携を図り、さまざまな技術を使って新たな取り組みを進めていきます。

環境の変化や多様化する市民ニーズに対応 交通や教育にICTを活用

市を取り巻く環境の変化や多様化する市民ニーズに対して能動的にアクションを起こす的確に対応するため、さまざまな分野でICTの利活用を進めています

ICTを活用した連携1

次世代モビリティサービスなど新たな公共交通の構築

オールドニュータウンの住民の移動手段確保など課題の解決に向けて、平成31年2月にモネ・テクノロジーズ(株)と連携協定を締結しました。今後予定しているオンデマンドモビリティサービス実証実験を通じて、新たな地域公共交通の仕組みづくりを進めます(詳しい内容は5ページに掲載)。詳しくは交通政策課☎(740)1180へ。

ICTを活用した連携2

タブレット端末を活用し中学校部活動の指導を支援

限られた時間や人材で効果的な指導を行っていくため、タブレット端末などを活用。効果的な部活動指導をするため、競技指導に不安を抱える部活動の顧問に対し、知識や経験が豊富な専門のコーチが動画での遠隔指導やメールでの助言などを行います。現在、市内全7中学校で実施しています。詳しくは学校教育課☎(740)1212へ。



かわにし子ども プロジェクトチーム

パンを作ってきたくんを全国に広めよう 実現に向けてスタート

プロジェクトチームの3人が清和台小学校6年生と協力してきんたくんパンを試作
3月に参加者を募集してパン作り教室を開催します

おいしく焼けたよ

清和台小学校でパン作り & 高校生が情報発信

子どもたちが住みたいまちを提案し実現する「かわにし子どもプロジェクトチーム」。市立清和台小学校6年生の3人が、きんたくんパン作りをスタートしています。2月に清和台小学校6年生の有志が集まってパンを試作り、意見を集めました。3月には参加者を募集して体験教室を開催。今後は、県立川西北陵高等学校の有志がSNSで情報発信を行います。



一緒にパン作りをする参加者を募集

「みんなで作ろう きんたくんパン作り体験教室」を開催します。川西公民館登録グループ「パンとお菓子の会」の協力を得て、かわにし子どもプロジェクトチームがパン作りをレクチャー。一緒にきんたくんのパンを焼いて、試食する参加者を募集します。

開催日時は左記の通り。対象は、市内在住・在勤・在学者で、定員は各15人程度(小学生以下は保護者同伴)です。定員超過の場合は抽選で決定します。希望者は3月13日(金)までに市ホームページ(右記2次元コードからアクセス可)から送信してください。

応募フォーム

締め切りは
3月13日



みんなで作ろう

きんたくんパン作り 体験教室

日時 3月27日(金) 10:30-13:00
場所 清和台公民館

日時 3月28日(土) 10:30-13:00
場所 川西公民館(キセラ川西プラザ3階)

問い合わせ 教育支援センター ☎(758)8680

市民の皆さんなどから届いた意見を検討

パブリックコメント 実施結果を公表

戦略や計画などに届いた意見と市の検討結果を3月31日(火)まで公表します。市ホームページ(上記2次元コードからアクセス可)や市役所の各担当課、市役所2階の市政情報コーナー、大和行政センター、各公民館、中央図書館などで閲覧できます。担当課は右記の通り。

実施結果一覧



第2次総合戦略(案)／事業の見直し(事業再検証)(案)

▶政策創造課(4階) ☎(740)1120

子ども・子育て計画(案)

▶こども支援課(3階) ☎(740)1246

産業ビジョン(案)／中心市街地活性化基本計画(案)

▶産業振興課(2階) ☎(740)1162

新下水道ビジョン(案)

▶経営企画課(3階) ☎(740)1261

人権行政推進プラン改定版(案)

▶人権推進課(3階) ☎(740)1150

問い合わせ 参画協働課 ☎(740)1600